

開催報告

平成30年度土砂災害に関する研究集会

日時：平成30年12月14日（金） 15:00～17:00

会場：北海道大学農学部本館中講堂

砂防学会北海道支部では、災害に関する対応・調査研究等の知見の共有を目的に、平成30年度土砂災害に関する研究集会を開催しました。研究集会では、胆振東部地震への今後の対応に関する話題提供を中心に6件の話題提供を行いました。大学・研究機関・行政機関・民間コンサルタントから、約40名の参加者があり、活発な質疑応答が行われました。



小山内支部長挨拶



研究集会参加者



話題提供

本研究集会は、砂防学会公募研究会「北海道における継続的な土砂移動に関する研究会」の活動でもあります。

砂防学会北海道支部

平成30年度土砂災害に関する研究集会 プログラム

日時:平成29年12月14日(金)15:00～17:00

会場:北海道大学農学部内中講堂

小山内支部長挨拶

胆振東部地震による土砂災害に対する北海道開発局の対応
北海道開発局 石井崇

胆振東部地震による土砂災害に対する北海道庁の対応
北海道庁 吉田安範

胆振東部地震による森林被害に対する今後の対応
北海道立総合研究機構林業試験場 佐藤創

胆振東部地震による土砂災害に対する寒地土木研究所の今後の対応
寒地土木研究所 藤浪武史

日高幌内川の河道閉塞箇所監視観測
日本工営 早川智也

土砂防災(砂防学)における地形発達(第四紀地形学)の視点
北海道大学 古市剛久

以上